令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課：社会教育課

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算（第2号）

（提案理由　及び　議案概要）　　（単位：千円）

款	50　教育費	項	20　社会教育費	目	1　社会教育総務費
事業番号	313	事業名	社会教育総務費（一般）		

事業の目的			
対象（誰、何に対してか）	町民 町内各種団体	総合計画における位置づけ	07　いくつになっても学び続け、行動し続けよう
意図・成果（対象をどのような状態にしたいのか）	地域課題解決につながる社会教育事業を進めるため、町民や実践者の声を反映した施策の立案と実施に合わせ、社会教育団体の活動の振興を図る。	根拠法令・要綱等	社会教育法 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
68,126	2,838					2,838

補正理由・事業概要

【事業概要】

◆職員人件費の補正
　異動等に伴う人件費の補正、時間外勤務手当年間見込額に応じた増額を行うもの
◆役務費
　公用携帯電話機の諸事業連絡先として利用量が増加する見込みのため通信運搬費の増額を要するもの

【事業経費】

2.給料　400千円
3.職員手当等　2,330千円
　1.扶養手当　400千円　　4. 通勤手当　10千円
　6.時間外勤務手当　1,500千円
　10.期末手当　200千円　　11.勤勉手当　100千円
　13.児童手当　120千円
4.共済費（1.共済組合負担金）　100千円
11.役務費（1.通信運搬費）　8千円

今回補正額の経費内訳

2 給料	400千円
3 職員手当等	2,330千円
4 共済費	100千円
11役務費	
通信運搬費	8千円

（財源内訳の詳細　単位：千円）

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等

令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課：社会教育課

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算（第2号）

（提案理由　及び　議案概要）　　（単位：千円）

款	50　教育費	項	20　社会教育費	目	1　社会教育総務費
事業番号	318	事業名	生涯学習大会		

事業の目的			
対象（誰、何に対してか）	町民	総合計画における位置づけ	07　いくつになっても学び続け、行動し続けよう
意図・成果（対象をどのような状態にしたいのか）	住民への生涯学習の機会の提供と啓発のため、講師を招聘しての講演会や実践発表などを中心とする生涯学習大会を開催する。	根拠法令・要綱等	社会教育法 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	625					625

補正理由・事業概要

【補正理由】

令和7年3月のスポーツ推進計画策定を契機に、「誰もがスポーツに親しみ、楽しみ、生き生きと輝けるまち」を目的に、スポーツをテーマにした生涯学習大会に取り組む。

アスリート育成やジュニアスポーツ指導を踏まえたスポーツへの関心を高める基調講演、日常生活での運動実践者の音楽トークライブ、講師等によるトークセッションなどにより、スポーツに取り組む意欲高揚、スポーツ人口拡大につなげる機会とする。

【事業経費】

7.報償費（1.謝礼金）

託児謝金	12千円
講師謝金（基調講演・パネラー等）	560千円
音響謝金	30千円

10.需用費

消耗品費	15千円
食料費	8千円

今回補正額の経費内訳

7報償費

謝礼金	602千円

10需用費

消耗品費	15千円
食料費	8千円

（財源内訳の詳細　単位：千円）

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等

令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課：社会教育課

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算（第2号）

（提案理由　及び　議案概要）　　（単位：千円）

款	50　教育費	項	20　社会教育費	目	1　社会教育総務費
事業番号	322	事業名	文化祭		

事業の目的			
対象（誰、何に対してか）	町民	総合計画における位置づけ	04　文化・芸術との距離を縮めよう
意図・成果（対象をどのような状態にしたいのか）	町民全体の文化・芸術活動や生涯学習の成果発表の場であり、交流の場であるとともに、県内外で活躍する文化人・団体の公演や作品に触れる機会とし、大山町の文化・芸術の発展を図る。 ・アンケート満足度80パーセント ・文化祭を通して町内の文化芸術活動が活発になる	根拠法令・要綱等	社会教育法 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,742	359				359	0

補正理由・事業概要

【補正理由】

文化祭の前日及び1日目の夜間において、設営済みのテントや音響機器等の物品に異常が生じないよう、夜間警備の委託を行う。

また、文化祭の開催時間中において、来場者の安全を確保するため、交通誘導を委託するもの。

〇警備員　夜間警備　延べ2名
　　会場誘導　延べ8名

【事業経費】

12委託料　359千円
　会場警備委託（前日・1日目の夜間）　130千円
　会場誘導委託（開催日両日）　228千円

今回補正額の経費内訳

12委託料
　会場警備委託　130千円
　交通誘導委託　229千円

（財源内訳の詳細　単位：千円）

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等
75-10-50-1-1	合併振興基金繰入金	3,742	359	－

令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課：社会教育課

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算（第2号）

（提案理由　及び　議案概要）　　（単位：千円）

款	50　教育費	項	20　社会教育費	目	1　社会教育総務費
事業番号	1465	事業名	英語活用のための学習推進事業		

事業の目的			
対象（誰、何に対してか）	町民	総合計画における位置づけ	07　いくつになっても学び続け、行動し続けよう
意図・成果（対象をどのような状態にしたいのか）	意欲をもって英語を学ぶ学習者の英語検定試験への取り組みを奨励・支援するとともに、英語学習への関心を高める啓発を行って学習者を増やし、もってグローバル人材の育成を図る。 英語検定料助成金、英検対策講座、英検準会場運営に取り組む。	根拠法令・要綱等	社会教育法 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
100	777				585	192

補正理由・事業概要

【事業内容】

英語教育の推進として、①英語検定料の助成、②英語検定受験対策講座の実施、③英検準会場の町内設置に取り組む。

【事業経費】

①英語検定料の助成

英語検定を受験した小学生以上の町民に上限10千円で検定料の一部又は全部を助成する。

・補助金585千円（補助1回まで。申請 90件見込み）

②英語検定受験対策講座の実施

効果的な学習方法についての講座を行う。

・講師謝礼　165,000円

③英検準会場の町内設置

・消耗品費　10千円

今回補正額の経費内訳

7　報償費	
1　謝礼金	165千円
10　需用費	
1　消耗品費	10千円
3　食糧費	7千円
11　役務費	
1　通信運搬費	10千円
18　補助金及び交付金	
2　補助金及び交付金	585千円

（財源内訳の詳細　単位：千円）

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等
85-25-5-50-50	英検準会場実施経費	0	15	－
75-10-15-1-1	ふるさと応援基金繰入金	100	570	－

令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課：社会教育課

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算（第2号）

（提案理由　及び　議案概要）　　（単位：千円）

款	50　教育費	項	20　社会教育費	目	1　社会教育総務費
事業番号	1571	事業名	リスキリング教育推進事業		

事業の目的			
対象（誰、何に対してか）	町民	総合計画における位置づけ	07　いくつになっても学び続け、行動し続けよう
意図・成果（対象をどのような状態にしたいのか）	町民のスキルアップを図り就業等につなげ、大山町民の暮らしを定着させ、魅力的な仕事ができる環境を構築し、人材育成を図る 講座参加者25名	根拠法令・要綱等	社会教育法 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	2,501					2,501

補正理由・事業概要

【事業内容】

町民個人のリスキリングの学びについて、生涯学習支援の視点から人材育成の一環として、取り組みの契機につなげる機会の提供、学ぶ意欲の高揚を図ることを目的に、学びの場となる講座を外部委託により行う。

【概要】

委託料　　2,501千円

今回補正額の経費内訳

12　委託料

1　委託料　　2,501千円

（財源内訳の詳細　単位：千円）

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等

令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課：社会教育課

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算（第2号）

（提案理由　及び　議案概要）　　（単位：千円）

款	50　教育費	項	25　保健体育費	目	1　保健体育総務費
事業番号	340	事業名	保健体育総務費（一般）		

事業の目的			
対象（誰、何に対してか）	大山町スポーツ推進委員、スポーツ関連の全国大会に出場する大山町民	総合計画における位置づけ	03　いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう
意図・成果（対象をどのような状態にしたいのか）	大山町におけるスポーツの振興	根拠法令・要綱等	大山町スポーツ推進計画 大山町民の社会体育活動及び文化交流事業に係る全国大会等参加派遣費補助金交付要綱

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,118	1,273					1,273

補正理由・事業概要

【補正理由】
●全国スポーツ推進委員研究協議会へのスポーツ推進委員の参加費の計上

●スポーツ推進委員が活動時に着用するユニフォームの更新を行う（平成29年度購入のものを使用中）

●例年実績で予算確保するための補助金増額

【事業概要】
・全国スポーツ推進委員研究協議会旅費（長野県・2名）
　8.旅費　3.費用弁償　　118千円

・スポーツ推進委員専用ユニフォーム更新
　11.需用費　1.消耗品費　　512千円

・全国大会出場者への補助金
　18.負担金補助及び交付金　　643千円

今回補正額の経費内訳

8.旅費
　3.費用弁償　　118千円

11. 需用費
　10.消耗品費　　512千円

18.負担金補助及び交付金
　1.補助金及び交付金　　643千円

（財源内訳の詳細　単位：千円）

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等

令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課：社会教育課

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算（第2号）

（提案理由　及び　議案概要）　　（単位：千円）

款	50　教育費	項	25　保健体育費	目	2　体育施設費
事業番号	341	事業名	武道館管理費		

事業の目的			
対象（誰、何に対してか）	全町民、施設利用者	総合計画における位置づけ	03　いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう
意図・成果（対象をどのような状態にしたいのか）	武道をとおして、礼儀・礼節を重んじる精神を学ぶ場を提供する。また、利用してもらうことにより、生涯運動、健康維持、仲間づくり等の様々な効果が期待できる。 したがって、利用者が安心安全に利用できるように維持管理していく。 近年老朽化著しいが、限られた予算で修繕していく。	根拠法令・要綱等	大山町社会体育施設条例 大山町社会体育施設の管理運営に関する規則 大山町スポーツ推進計画

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
379	396					396

補正理由・事業概要	今回補正額の経費内訳
【補正理由】 現在、照明電球の不点灯になっている水銀灯のうち、2灯の交換を行う。 ※現在の使用は、大山中学校部活動とスポーツ少年団等である。	14.工事請負費 1.工事請負費　396千円

（財源内訳の詳細　単位：千円）

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等

令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課：社会教育課

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算（第2号）

（提案理由　及び　議案概要）　　（単位：千円）

款	50　教育費	項	25　保健体育費	目	2　体育施設費
事業番号	348	事業名	プール管理費		

事業の目的			
対象（誰、何に対してか）	町民	総合計画における位置づけ	03　いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう
意図・成果（対象をどのような状態にしたいのか）	夏季において、町民水泳プール及び小学校プールを開放することにより、水泳競技に取り組むきっかけづくり又は、親子等で楽しんでもらい、楽しい時間を共有してもらう。	根拠法令・要綱等	大山町社会体育施設条例 大山町立小学校施設の開放に関する規則 大山町上中山水泳プール管理運営規則 大山町スポーツ推進計画

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,294	311					311

補正理由・事業概要	今回補正額の経費内訳
【補正理由】 プール入り口扉近くに位置する更衣室・トイレ棟の壁にクラック等が生じており危険な状態となっているため、現在の入り口を使用しないよう、入り口を移動設置する改修を行うもの。 【事業経費】 10.需要費　6.修繕料 施設修繕料（プール管理）　311千円	10需要費 修繕料　311千円

（財源内訳の詳細　単位：千円）

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等

令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課：社会教育課

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算（第2号）

（提案理由　及び　議案概要）　　（単位：千円）

款	50　教育費	項	25　保健体育費	目	2　体育施設費
事業番号	764	事業名	体育施設指定管理費		

事業の目的			総合計画における位置づけ
	対象（誰、何に対してか）	全町民、施設利用者、指定管理者	03　いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう
	意図・成果（対象をどのような状態にしたいのか）	屋内運動場、陸上競技場、野球場等を利用してもらうことにより、スポーツを始めるきっかけづくり、生涯運動、健康維持、仲間づくり等の様々な効果が期待できる。 また、専門性の高い施設を有することにより、レベルの高い技術者と切磋琢磨し、人間性を育むことができる。 利用者が安心安全に利用できるように維持管理していく。	根拠法令・要綱等 大山町社会体育施設条例 大山町社会体育施設の管理運営に関する規則 大山町スポーツ推進計画

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,253	95,386			86,900	6,936	1,550

補正理由・事業概要

【補正理由】

施設の修繕、改修工事、備品の更新等を行うもの

【補正の内容】

●名和野球場LED化改修工事　86,900千円
水銀灯のナイター照明をLED電球設備へと改修する。

●大山野球場制御盤撤去工事　286千円
バックスクリーン裏の制御盤を危険回避のため撤去する。

●名和総合運動公園遊具修繕
アスレチック広場・こども広場の危険状態の遊具について修繕補強及び一部撤去を行う。　6,936千円

●名和陸上競技場備品購入　281千円
競技ルール改正に伴う備品購入・スタート用ピストル更新

●サッカーゴールの更新　983千円
陸上競技場フィールドに配置の少年サッカー用ゴール2組が旧式かつ劣化のため更新を行う。

今回補正額の経費内訳

10.需用費
6. 修繕料　6,936千円

14.工事請負費
1.工事請負費　87,186千円

17.備品購入費
1.備品購入費　1,264千円

（財源内訳の詳細　単位：千円）

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等
75-10-20-1-1	公共施設整備基金繰入金	0	6,936	-
90-5-50-27-46	過疎対策事業債	0	86,900	100%

令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課: 図書館

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算(第2号)

(提案理由　及び　議案概要)　　(単位:千円)

款	50　教育費	項	20　社会教育費	目	3　図書館費
事業番号	334	事業名	図書館費		

事業の目的			総合計画における位置づけ
	対象 (誰、何に対してか)	大山町民	08　公民館や図書館をもっと活用しよう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	・図書資料をはじめ諸資料の購入や収集による充実、情報提供体制の整備して、読書の喜びや生きがい、生活上の術を自ら学び、発見できるよう読書活動を推進する。 ・司書によるレファレンス向上など図書館サービス向上により、図書館が生涯学習拠点として、乳幼児期から高齢者まで幅広い年代層に利用していただけるように努める。	根拠法令・要綱等 図書館法/著作権法/子どもの読書活動の推進に関する法律/文字・活字文化振興法/大山町立図書館運営規則/大山町立図書館資料収集要綱/等

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
41,506	**32,536**			32,200		336

補正理由・事業概要	今回補正額の経費内訳
【事業の目的】 職員人件費及び事業に伴う謝金の補正を行う。 施設照明のLED化、老朽化に伴う設備更新を行う。 【事業の概要】 ・新採会計年度任用職員の通勤手当の補正増額 3.職員手当等　4.通勤手当　差額　209千円 ・新規講座講師謝礼 来館促進事業「クリスマス工作」 講師謝金　9千円 工事請負費 ・図書館本館照明LED化工事　16,500千円 2027年蛍光管廃止も含め館内照明LED化が必要 ・図書館キュービクル更新工事　9,768千円 経年劣化と頻繁の落雷による機能低下から自動復旧機能も危惧される状況のため早急に更新を要する ・図書館外壁改修工事　6,050千円 外壁老朽化により木部剥離等による隙間も生じており、劣化防止による長寿命化のため改修工事を要する。	3.職員手当等 4. 通勤手当　209千円 7. 報償費 1. .講師謝礼　9千円 14. 工事請負費 1. 工事請負費　32,318千円

(財源内訳の詳細　単位:千円)

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等
90-5-50-27-47	過疎対策事業債	0	16,500	100%
90-5-50-27-48	過疎対策事業債	0	9,700	100%
90-5-50-27-49	過疎対策事業債	0	6,000	100%

令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課：図書館

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算（第2号）

（提案理由　及び　議案概要）　　（単位：千円）

款	50　教育費	項	20　社会教育費	目	3　図書館費
事業番号	344	事業名	図書館大山分館費		

事業の目的			総合計画における位置づけ
	対象（誰、何に対してか）	大山町民	08　公民館や図書館をもっと活用しよう
	意図・成果（対象をどのような状態にしたいのか）	・図書資料をはじめ諸資料の購入や収集による充実、情報提供体制の整備して、読書の喜びや生きがい、生活上の術を自ら学び、発見できるよう読書活動を推進する。 ・司書によるレファレンス向上など図書館サービス向上により、図書館が生涯学習拠点として、乳幼児期から高齢者まで幅広い年代層に利用していただけるように努める。	根拠法令・要綱等 図書館法/著作権法/子どもの読書活動の推進に関する法律/文字・活字文化振興法/大山町立図書館運営規則/大山町立図書館資料収集要綱/等

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,510	33					33

補正理由・事業概要	今回補正額の経費内訳
【補正理由】 図書館大山分館では定期的（偶数月第3土曜日）におはなし会が行われ、紙芝居舞台の使用頻度が高い。 大山分館の紙芝居舞台は使用できなくなっており、更新を行って活用に資するもの。 【事業内容】 ○紙芝居舞台の購入 17.備品購入費　1備品購入費 施設備品（紙芝居舞台）購入費　33千円	17.施設備品 1.備品購入費　33千円

（財源内訳の詳細　単位：千円）

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等

令和7年第5回定例会

議案説明資料　　提出課：図書館

議案番号	68	令和7年度大山町一般会計補正予算（第2号）

（提案理由　及び　議案概要）　　（単位：千円）

款	50　教育費	項	20　社会教育費	目	3　図書館費
事業番号	1463	事業名	リスキリング教育推進事業		

事業の目的			
対象（誰、何に対してか）	大山町民20代～40代	総合計画における位置づけ	08　公民館や図書館をもっと活用しよう
意図・成果（対象をどのような状態にしたいのか）	・大山町が実施しているリスキリング教育や若者世代対象事業と連携して書籍や展示による支援を行い図書館のレファレンス機能を充実させる。 ・若年層（20代～40代）の図書館利用拡大を図る。 ・資料利用が増加している。さらなる拡充と広報に努める。	根拠法令・要綱等	図書館法/著作権法/子どもの読書活動の推進に関する法律/文字・活字文化振興法/大山町立図書館運営規則/大山町立図書館資料収集要綱/等

補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	280					280

補正理由・事業概要

【事業の概要及び補正理由】

・図書館の書架にコーナー設置し、リスキリング等に取り組む利用者を支援する。

・併せて20代～40代の図書館利用推進を図る。

7報償費　1謝礼金

・夜の図書館講師 @10,000円×2名×2回　40千円

10需用費　1消耗品費

・広報・展示用消耗品費　10,000円　10千円

・バーコード代　26,400円　27千円

17備品購入費　1備品購入費

1　図書資料

・資料費　@2,000円×100冊　200千円

・資料装備費　@22円×100冊　3千円

今回補正額の経費内訳

7.報償費

1.謝礼金　40千円

10.需用費

1.消耗品費　37千円

17.備品購入費

1.備品購入費　203千円

（財源内訳の詳細　単位：千円）

款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助率等